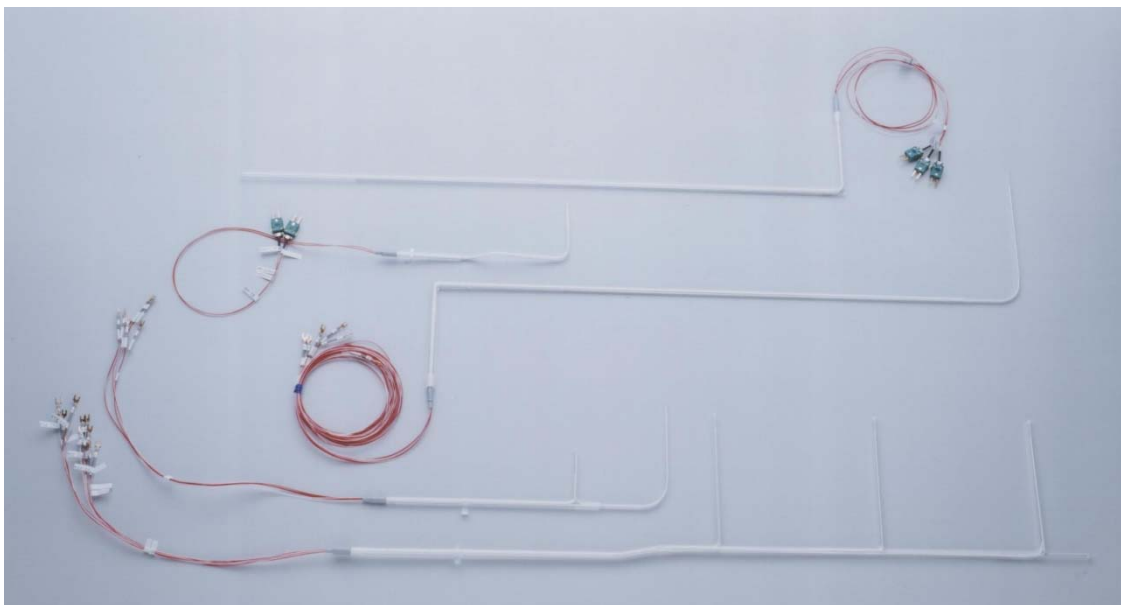


拡散・LPCVD炉用熱電対

◆高温炉用熱電対◆



◆ 高温炉内温度を正確に測温

3インチの時代から培って来た製造技術を生かし最先端の装置に搭載されています

◆ 厳選された材料で

内部の磁性管はアルミナ純度は99.8%を使用、石英管、SiC保護管は装置メーカー採用品を使用しております。

◆ 国際MRA対応JCSS認定事業



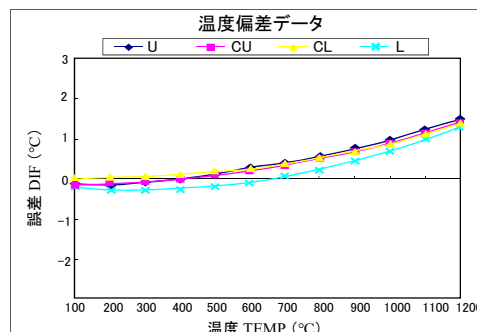
計量法第143条並びに国際規格ISO/IEC17025の認定基準に適合した認定事業者として、R熱電対の校正に関してJCSSマークを付した校正証明書を発行出来ます。

登録番号:0337 校正範囲:250℃～1100℃以下（比較校正法）

◆ 温度比較校正

製作過程に於いて熱電対は比較校正炉にて国家基準にトレーサされた標準熱電対と比較し100℃～1200℃迄の5℃毎の補間された温度データをmVと℃で提出致します。校正証明書、トレーサビリティ証明書も発行いたします。

(校正データ例)



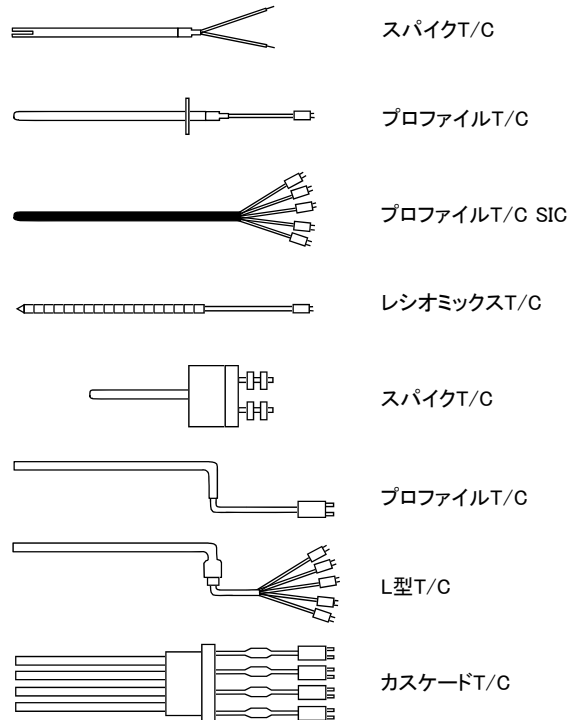
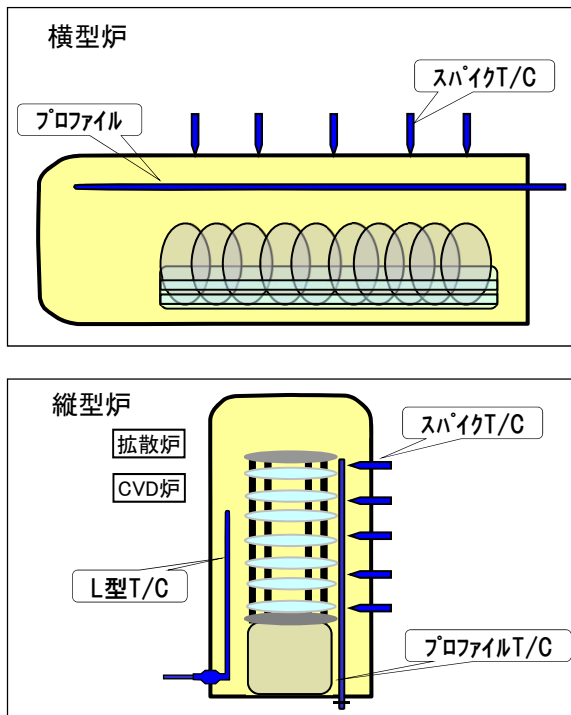
◆ Application

熱処理工程の温度制御・温度測定用センサとして、次のような装置に使用します。

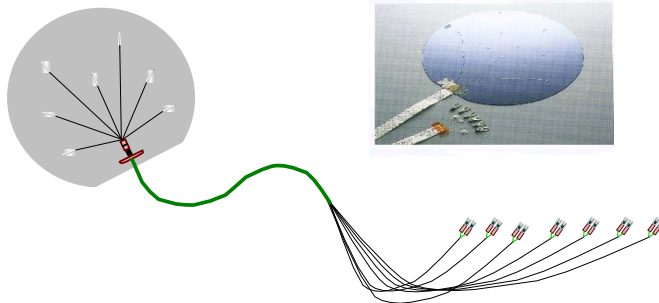
酸化炉、拡散炉、LPCVD炉、アニール炉、RTP、エピタキシャル炉

◆高温炉用熱電対◆

◆各種熱電対製作可能です。



◆熱電対付ウェーハ



ウェーハに熱電対を貼り付けてウェーハ上の温度分布を測定致します。

温度域は250℃迄測定可能な低温用、600℃迄測定可能な中温用、1200℃迄測温可能な高温用等があります。

貼り付けるワークは石英ガラスやFPD用ガラスマスク、レチクル、SiC等多種に渡り貼り付け実績があります。

ご用命は・・・

Fenwal 日本フェンワール株式会社
<https://www.fenwal.co.jp>

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1丁目5番10号

■営業所/大阪・九州

■工場/長野(安曇野) ■R&Dセンター/八王子
 お問い合わせ

□東京 TEL.03(3237)3568 FAX.03(3237)3569

□大阪 TLE.06(7711)5744 FAX.06(7711)5740

□九州 TEL.092(522)0787 FAX.092(522)0786

※外観及び仕様は改良のため予告無く変更する場合があります。記載内容の無断複製はかたくお断りいたします。
 ※このカタログの記載内容は2021年9月現在のものです。